

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

してはいけない

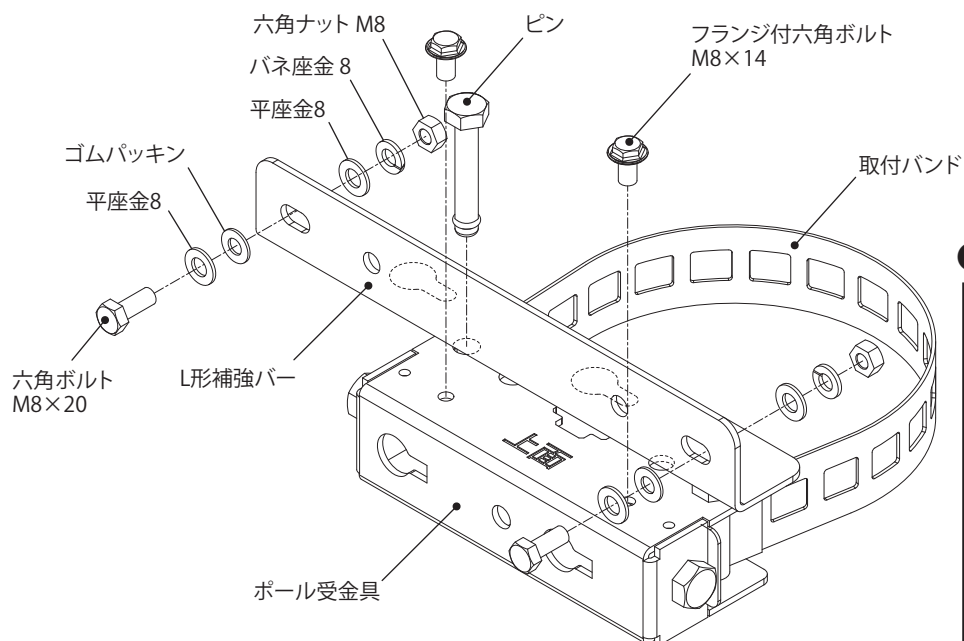
必ず守る

■施工上のご注意

警告							
	<p>適用キャビネット以外に使用しないでください。キャビネットが安定せず落下するおそれがあります。</p> <p>本製品でキャビネットを吊上げないでください。落下の原因になります。</p> <p>本製品の取付可能質量を超過しないでください。変形・破損・落下の原因になります。</p> <p>適用ポール径以外に使用しないでください。金具が滑り、落下の原因になります。</p>						
	<p>設置を行う際は、必ず2人以上で作業してください。けがの原因になります。</p> <p>金具をポールに取付ける際は、取付バンドで確実に固定してください。落下の原因になります。</p> <p>本製品をキャビネットの上下2か所に必ず取付けてください。落下・破損の原因になります。</p>						
	<p>ポール・コンクリート柱は、強風時も想定した上で十分に強度があるものを使用してください。変形・破損・落下の原因になります。</p> <p>キャビネット取付時は、完全固定されるまでキャビネットを吊上げた状態にしておいてください。転倒・落下のおそれがあります。</p> <p>使用するねじは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。また、設置環境や使用状態によって、ゆるむおそれがあります。定期的を増締めしてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M8</td> <td>8.0 ~ 14.0</td> </tr> <tr> <td>M12</td> <td>50.0 ~ 55.0</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M8	8.0 ~ 14.0	M12	50.0 ~ 55.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
M8	8.0 ~ 14.0						
M12	50.0 ~ 55.0						

注意	
	<p>作業時は必ず軍手などの手袋を着用してください。素手で作業をすると、けがの原因になります。</p> <p>屋外など防水性能が必要な場合は、取付穴にコーキングを行ってください。キャビネット内に水が浸入する原因になります。</p>
	<p>キャビネット本体が水平に設置できるようにレベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。</p> <p>穴加工の際は、バリなどを確実に取除いてください。けがの原因になります。</p>

■各部の名称



●付属品

部品名	数量
ピン	2コ
フランジ付六角ボルト M8×14	4コ
六角ボルト M8×20	4コ
六角ナット M8	4コ
平座金 8	8コ
バネ座金 8	4コ
ゴムパッキン	4コ
取扱説明書(本紙)	1部

■仕様

材質	鉄
板厚 mm	ボール受金具 …… 3.2 取付バンド …… 1.6 L形補強バー …… 3.2
表面処理	溶融亜鉛めっき
適用キャビネット板厚 mm	3.2 以下

品名記号	適用ボール径 mm	1セット当りの取付可能質量 kg	適用キャビネット寸法(ヨコ幅) mm		
PM-317	φ120~170	150以下	300~350		
PM-323	φ170~230				
PM-330	φ230~300				
PM-340	φ300~400				
PM-350	φ400~500				
PM-417	φ120~170				
PM-423	φ170~230		400		
PM-430	φ230~300				
PM-440	φ300~400				
PM-450	φ400~500				
PM-512	φ80~120			100以下	500*
PM-517	φ120~170			150以下	500
PM-523	φ170~230				
PM-530	φ230~300				
PM-540	φ300~400				

品名記号	適用ボール径 mm	1セット当りの取付可能質量 kg	適用キャビネット寸法(ヨコ幅) mm
PM-550	φ400~500	150以下	500
PM-565	φ500~650		
PM-612	φ80~120	100以下	600*
PM-617	φ120~170	150以下	600
PM-623	φ170~230		
PM-630	φ230~300		
PM-640	φ300~400		
PM-712	φ80~120	100以下	700*
PM-717	φ120~170	150以下	700
PM-723	φ170~230		
PM-730	φ230~300		
PM-740	φ300~400		
PM-823	φ170~230		800
PM-830	φ230~300		
PM-840	φ300~400		

※ 適用キャビネットのフカサ寸法が 200mmの機種は、タテ寸法 1,300mm以下まで適用
 適用キャビネットのフカサ寸法が 250mmの機種は、タテ寸法 1,000mm以下まで適用
 適用キャビネットのフカサ寸法が 300mmの機種は、タテ寸法 900mm以下まで適用

■施工方法

1. キャビネット背面に下図のピッチにφ10mmのドリルにて穴加工をしてください。(図1)

【ご注意】

FRP樹脂製ボックスFBAシリーズに取付ける際は、L形補強バーの取付穴に合わせ、ボックス背面の取付穴にφ8.5mm～9.0mmのドリルにて穴加工をしてください。また、FRP樹脂製ボックスFBAシリーズに取付けの際は、六角ボルトM8×35を別途ご用意していただき、加工ピッチは各FBAシリーズの取扱説明書を参照してください。

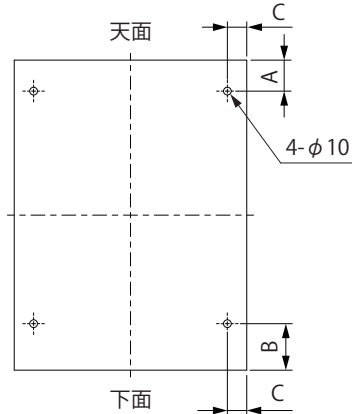


図1

(単位:mm)

	A	B	C
屋根無キャビネット	40	60	25
屋根付キャビネット	70	60	25
ヨコ幅350mmの 屋根無キャビネット	100	100	50
ヨコ幅350mmの 屋根付キャビネット	130	100	50
SO-A、OAB、OAS	70	60	75

2. キャビネットの内側からゴムパッキン、平座金8、六角ボルトM8×20、キャビネットの外側からL形補強バー、平座金8、バネ座金8、六角ナットM8で締付けてください。L形補強バーは「上面」刻印が上側になる様に取付けてください。(図2、3、4)

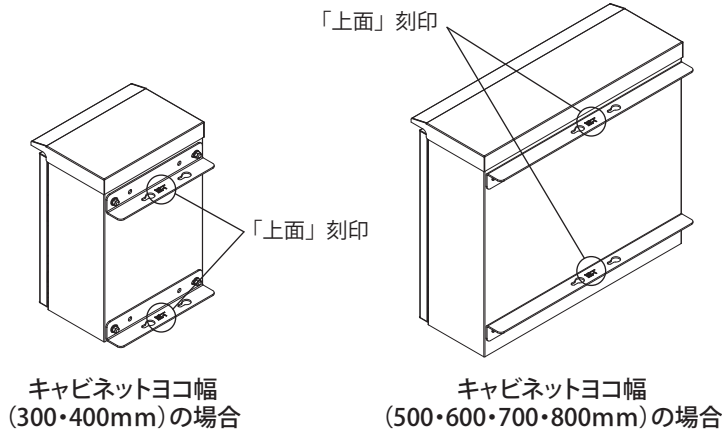


図2

図3

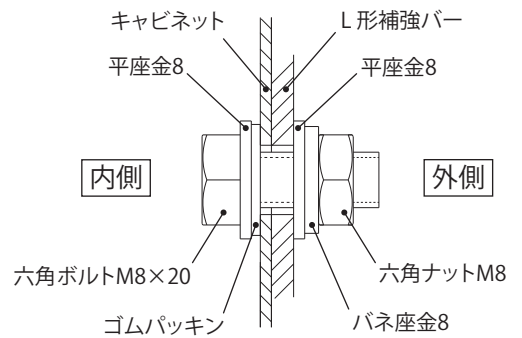


図4

3. ポール受金具の「上面」刻印が上側になる向きで、取付バンドをポールに巻きつけ、ポール受金具のフックに取付バンド引掛穴を引掛けます。取付バンドのたるみはなるべく小さくなる様にしてください。(図5)

【ご注意】

取付バンドはめっき品です。ポールに沿って緩やかに曲げてください。過剰に繰り返し折り曲げるとめっきが剥がれる原因になります。

4. 取付バンドをポール受金具側に引き寄せ、ピン穴よりポール受金具側に取付バンドがくるようにピン穴にピンを挿入してください。PM-○12 (適用ポール径φ80～120mmの金具) は内側のピン穴へ、その他の機種は外側のピン穴を使用してください。(図5、6、7)

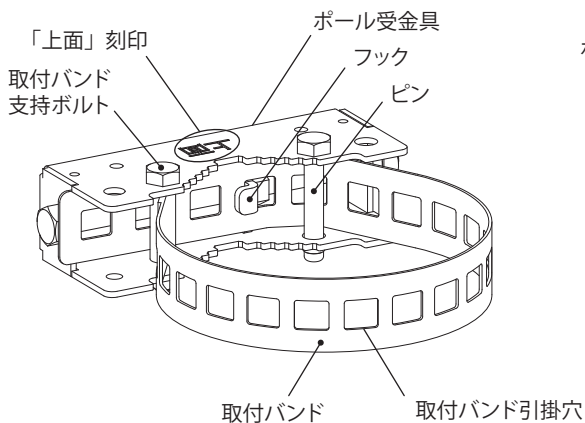


図5

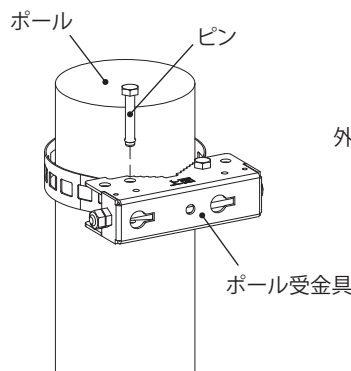


図6

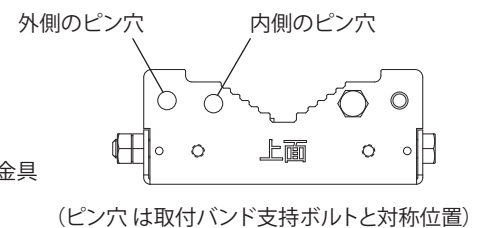


図7

5. 上面のポール受金具側面の締付ボルト M12 を締付け、取付バンドを固定してください。(必ず右側ボルト頭を締めてください) (図 8)
6. キャビネットに取付けた L 形補強バーのピッチにおおよそ合わせて下側のポール受金具を取付けてください。
位置合わせが出来るように緩く締付けて仮固定してください。(図 9)
7. 上側のポール受金具上面にフランジ付六角ボルト M8×14 (2 か所) を約 4mm 隙間を開けて仮固定してください。(図 10)

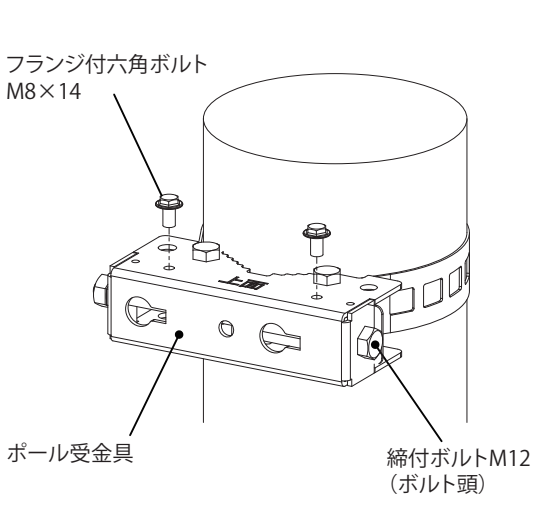


図 8

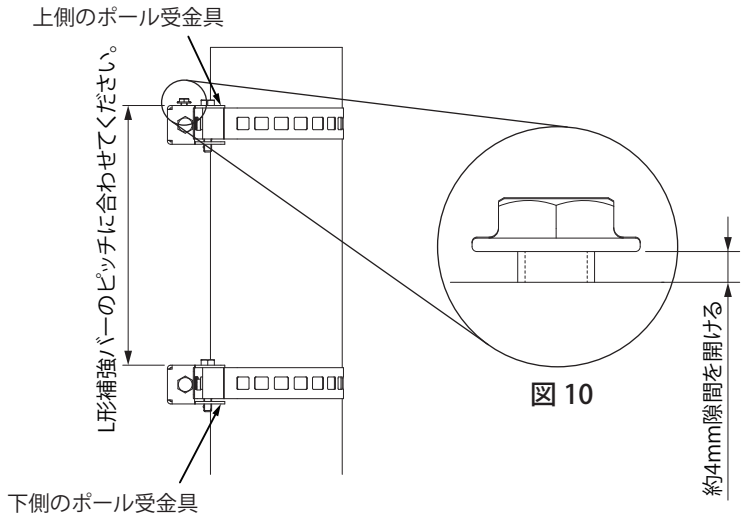


図 9

図 10

約4mm隙間を開ける

8. 上側のポール受金具に仮固定したフランジ付六角ボルト M8×14 に、キャビネットに取付けた L 形補強バーのダルマ穴を利用して、ダルマ穴細穴部でボルトを締付けてください。(図 11、12)
9. 下側の L 形補強バーのダルマ穴細穴部がポール受金具のねじ位置と合うように取付バンド位置を調整し、フランジ付六角ボルト M8×14 を締付けてください。(図 14)
10. 下側のポール受金具の側面、締付ボルト M12 を締付け、取付バンドを固定してください。(図 13)

ご注意 ポール径によって取付バンドが余る場合があります。取付バンドの余剰分はポールに巻付けてください。

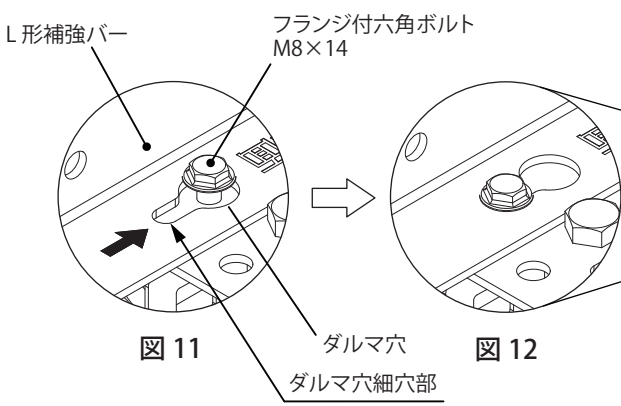


図 11

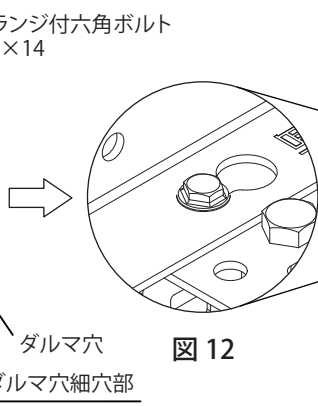


図 12

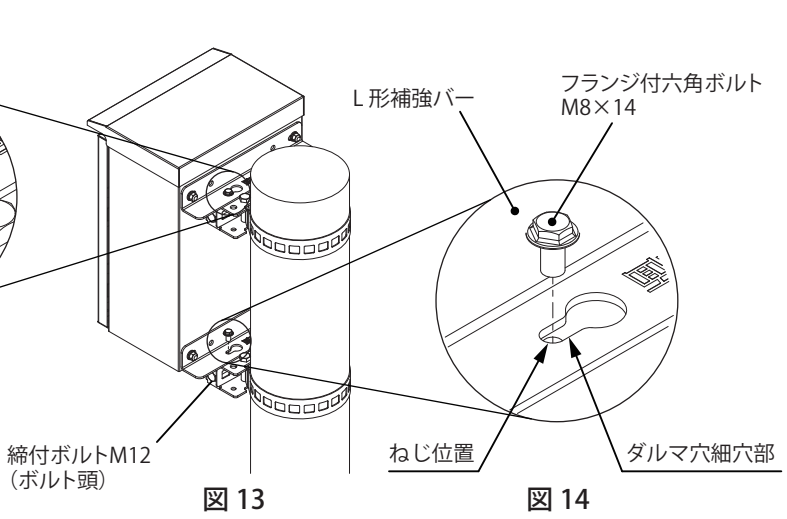


図 13

図 14

警告



使用するねじは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。また、設置環境や使用状態によって、ゆるむおそれがあります。定期的に増締めしてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M8	8.0 ~ 14.0
M12	50.0 ~ 55.0

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL (0561) 64-0152

- お客様からご提供いただいた個人情報、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2022年6月
C462820923
SK-219C